

消防ヒヤリハットデータベース事例回答シート

【事故概要について】

1. 事故・ヒヤリハットの別	ヒヤリハット
2. 体験した事例の名称	緊急出動中における赤信号交差点内進入中のヒヤリハット事例
3. 体験した事例の中心的要素	一方通行の道路を救急車で病院搬送中、赤信号で交差点に進入する際、一旦停止して安全確認後、再発進した時に右側からスピードを出した一般車両が走行してきて急停止、救急車との間隔は約3mで接触しそうになった。赤信号交差点進入時、右側に2車線あり、1車線は車両が停止しているのを隊長と機関員が確認したが、もう1車線は隊長からは確認できず、機関員の「よし」の呼称で数m進んだところで、突然車が見え、急停止した。その後、機関員に確認すると見えていなかったと報告を受けた。
4. 体験した事例の原因・理由	安全確認が不十分であったのに「よし」と確認の合図を出したのが原因と思われる。見えていなければ、確認できる場所まで徐行して車を進め、完全に安全を確認してから走行すべきであった。また、隊長は機関員の技量を十分把握していなかったのも一因と思われる。

【体験した事例の直接的な原因について】

1. 体験した事例の直接的な原因	状況判断に問題があった。
------------------	--------------

【体験した事例について】

1. 発生日時	平成23年9月 午後
2. 発生した当時の天候	晴れ
3. 発生した活動現場	屋外：交差点
4. 体験した事例の種類	回答者が、他人を負傷させそうになった。 他人が、回答者を負傷させそうになった。
5. 事故の程度(ヒヤリハットの場合、仮に負傷したときの程度)	軽傷の怪我をしていた(させていた)だろう
6. どのようなことが起きたのか(起きそうになったのか)	交通事故
7. 事例体験時の活動	救急 その他:病院へ搬送途上(緊急)
8. (7の活動中)どのような作業中に発生したか	搬送中
9. 同様の体験は、これまでにどの程度の頻度で体験していますか。	1年に数度程度の割合で体験している。

● ●

○当事者A	年齢[39]歳、勤続年数[15]年、現場経験年数[12] 年、階級[消防司令補] 同様の活動 [1年に数度]、任務 [車長]
○当事者B	年齢[32]歳、勤続年数[10]年、現場経験年数[7] 年、階級[消防士長] 同様の活動 [], 任務 [隊員]
○当事者C	年齢[24]歳、勤続年数[6]年、現場経験年数[0.5] 年、階級[消防士] 同様の活動 [], 任務 [機関員]
○その他(当事者が4人以上の場合)	

●●●

	誰が ⁶ (何が ⁸)	なにをした	その他・備考など ⁹
経過1	C	安全管理を怠り車にぶつかりそうになった。	救急車との距離は約3m
経過2	A	Cの技量不足を認識していなかった。	
経過3			
経過4			
経過5			
経過6			
経過7			
経過8			
経過9			
経過10			
経過11			
経過12			

[illegible]

○事故の場合：事故が起きたのはどうしてだと思うか？

○ヒヤリハットの場合:ヒヤリハットで済んだのはどうしてだと思うか？

たまたま、事故にならなかった。

○心理・体調について

a. あせりを感じていた

・早く、現場到着や、活動をしなければならないという“あせり”を感じていた。	いいえ
・被害拡大が消防活動を上回っており“あせり”を感じていた。	いいえ
・周辺の野次馬などにより“あせり”を感じていた。	いいえ
b. 注意力が欠如していた	
・1つの事象に集中し、他の事象への注意力を欠いた。	はい
・活動終息（鎮火等）や活動内容が些細だったため注意力を欠いた。	いいえ
・体調不良や疲れにより注意力を欠いた。	いいえ

c. 経験・知識が不足していた。

・活動内容が、自己の能力や技量を超えていた。	いいえ
・活動中に起こりうる危険について認知していなかった。	はい
・活動に対する経験が不足していた。	はい

d. 心身の不調があった。

・体調が悪かった。	いいえ
・悩み事があった。	いいえ

○装備・資機材について

e. 資機材の故障・不具合があった。

・装備・資機材自体に問題があった。	いいえ
・装備・資機材の使用方法が誤っていた。	いいえ
・装備・資機材の対処能力を超えていた。	いいえ
・必要とする装備・資機材がなかった。	いいえ

○活動環境について

f. 障害物や自然環境(雨・濃煙)によって視界がさえぎられた。

・障害物(建物等)のため周囲の状況が見えなかった。	はい
・特異環境(煙、暗闇、降雨等)のため周囲の状況が見えなかった。	いいえ

g. 行動しにくい環境だった。

・狭隘な場所であった。	いいえ
・暑かった(寒かった)。	いいえ
・野次馬が多かった。	いいえ
・現場周辺の地理に不案内だった。	いいえ

h. 足場が悪かった。

・足元が躓いたり滑りやすかった。	いいえ
・足元の強度が不足していた。	いいえ

○指揮・管理について

i. 適切な指示が得られなかった(適切な指示を与えられなかった)。

・活動指示が得られなかった。(無線が通じない等。)	いいえ
・指示内容に誤り・偏りがあった。	はい
・指示内容が実施困難であった。(周辺環境に、隊員技量の把握に欠けた。)	はい

k. 関係者間の情報伝達・役割分担が不十分だった。

・隊員の連携が不十分だった。	はい
・隊員が不足していた。	いいえ

○その他

l. その他の理由があった。

--

【事故発生後の取り組みについて】



○注意力欠如、焦り等の対策について

--

○装備・資機材の対策について

--

○活動環境の対策について

--

○指揮・情報伝達の対策について

--

ヒヤリハット現場図面

